

## 「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」を開催

千里山キャンパスで11月11日、関西大学特別研究・教育推進費による「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」を開催した。日仏両国で社会問題化している中小企業の後継者問題をテーマに、本シンポジウムでは、事業承継の学術的研究の先駆者であるグルノーブル大学IAEのベランジェール・デシャン准教授をはじめ、フランスから新進気鋭の経営学研究者3人を招いた。日仏比較を通じて①承継各段階での支援、②後継者の心理面のケア、③同族企業の特徴発揮などの提言を行った。中小企業の

事業承継問題に関する国際シンポジウム開催は日本では初めてのこと。

本学からは、社会学部の大西正曹教授が日本側基調講演を行い、企画責任者で社会安全学部の鳥井克之教授が総合司会を務めた。



シンポジウムの様子